

# METT管弦楽団

## 第21回スプリングコンサート

2017年4月16日（日）  
午後2時開演 1時30分開場  
小金井宮地楽器ホール 大ホール  
（小金井市民交流センター）  
指揮：田中 健 入場無料



### 演奏曲目

ヨハン・シュトラウス： ワルツ「春の声」  
グノー： オペラ・ファウストよりバレ音楽  
ベートーヴェン： 「交響曲第7番 イ長調」





### ●METT管弦樂團のご紹介●

当樂團の由来は古く、戦前中野区内にあった7年制高校・東京高等学校（東高）の音楽部に遡ります。後の世界的な名指揮者、第1回生朝比奈隆らが1928年（昭和3）に創設した音楽部では室内楽や合唱とともにオーケストラ活動がたいへん盛んに行われていました。戦後の1950年（昭和25）、学制改革により旧制高校は廃止され、東高も東大教養学部と東大教育学部附属中学・高等学校に移管吸収されました。しかし熱心なOB達は1958年（昭和33）に東高音楽同好会を結成して演奏活動を始め、1988年（昭和63）には管弦樂團・合唱団それぞれをMETT管弦樂團・METT合唱団（METT=Music Ensemble of Toko & Todai-fuzoku）と称するようになりました。以来各大学OBなど多くの同好の士の参加を得て毎年秋には合唱と共同で定期演奏会を、また1997年からは管弦樂團単独でスプリングコンサートを開催しており、今年で20回目を迎えました。経験豊かな高齢団員とパワフルな若手団員とが溶け合って、力強く感動を与える演奏を行っています。

### ●指揮者プロフィール●

1977年、東京都生まれ。青山学院大学文学部教育学科卒業。音楽教育及び宗教音楽について岡井晃氏の指導のもとで研鑽を積む。これまでに、指揮法を横島勝人、清水宏之の各氏に、クラリネットを加藤明久、高橋邦之の各氏に師事。2012年には宮城教育大学で開催された指揮者講習会において、パスカル・ヴェロ氏（仙台フィルハーモニー管弦樂團常任指揮者）より直接指導を受ける。オペラでは、モーツァルト「魔笛」、ビゼー「カルメン」、オペレッタではレハール「メリー・ウィドウ」等の公演等に携わる。声楽を含んだ作品では、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「クリスマス・オラトリオ」の公演等にも携わる。これまで、オーディション等を通じて仙台フィルハーモニー管弦樂團、東京シティフィルハーモニック管弦樂團を指揮。現在、横浜交響樂團、Innovation in Sounds Philharmonic、多摩ファミリーオーケストラ、東大フィル・グラデュエイト・オーケストラ等の指揮者として活動する他、首都圏を中心に数多くの団体において、指揮者・トレーナーを務めている。



問合せ先: 管弦樂團総務・金澤 kanazawa.eisaku@gmail.com